

鳥インフル 首都直下地震

グン
ンヨ
セビ
ジ

危機対策セミナー

東京電力のベンチャー
企業・セリングビジョン
(東京都港区、岡部秀也)

社長)はこのほど、東京
・渋谷の電力館で、企業
の危機管理対応をテーマ
としたセミナーを開催し
た。電力・ガス会社など
社会的インフラに関わる

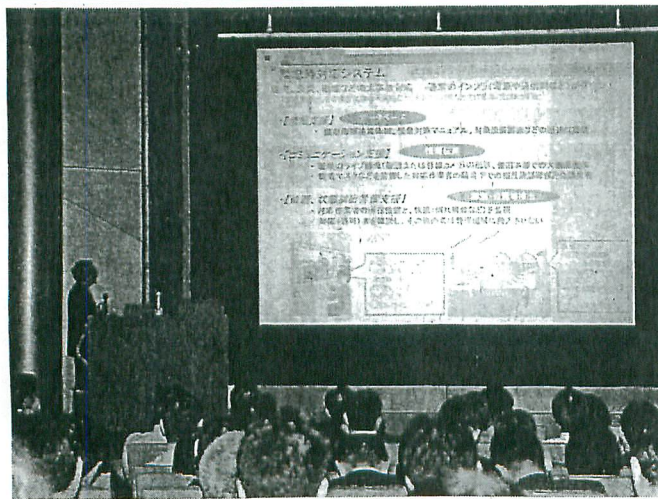
公益事業者を主な対象
に、国内での鳥インフル
エンザの発生や首都圏直
下型地震などの大災害発
生時に備えた基本的な対
策について、情報通信技
術の活用などを例示しな
がら解説。当日は電力・
エネルギーのほか交通、

通信、食品などの業界各
社から約100人が参加
した。

このセミナーは特定非
営利活動法人(NPO法

人)の国際感染症医療要
員養成センターとの共催
で、開催にあたってはウ

イルコムなど5社の協賛
を得た。セミナーの冒頭



セリングビジョンが開催したセミナー

では、セリングビジョン
の岡部社長があいさつ。
鳥インフルエンザや大地
震は人命とライフライン
に大きな危険を及ぼす、
と警告した上で、パソコ
ン会議システムを活用し
た災害発生時の連絡体制
について紹介した。
また、国際感染症医療
要員養成センターの牧野
長生会長は「新型インフ
ルエンザから社員を守る
備えを急げ！」をテーマ
に企業の感染症防止策に
ついて講演。このほか、
緊急地震速報を活用した
災害リスクマネジメント
や、PHSを活用した災
害時の事業継続計画につ
いて協賛各社による講演
が行われた。